



令和8年度 多久市立東原厩舎東部校 学校教育の重点

多久市のめざす児童生徒像

「郷土愛」と「怒」の心に満ち、自らの生活を創造していくことができる児童生徒の育成



学校教育目標：思いやりの心を持ち、
学ぶ意欲に満ちた児童生徒の育成

【めざす教職員の姿】

- ◆ 繋がり支え合う教職員
同僚性、保護者・地域との連携
- ◆ 学び続ける教職員
指導を見直す、専門性を高める
- ◆ 自分らしさを発揮する教職員
高い倫理観、使命感、教育的愛情、
長所を生かす

【めざす学校の姿】

- ◆ 9年間の「学び」の連続を生かし、子どもが確かに育つ学校
- ◆ 命を大切にする心、自他共に生きる行動力が育ち、発揮できる学校
- ◆ 保護者・地域から信頼され、つながりが体感できる学校

【保護者・地域の願い】

- ◆ 義務教育学校のよさを生かした魅力ある学校
- ◆ 一人一人が活躍し学力を確実に身に付ける指導
- ◆ いじめのない、心豊かな子どもの育成
- ◆ ルールやマナーを守る態度を育てる指導
- ◆ 自分の進路を主体的に決める力を育てる指導

《本年度の重点目標》

- 【重点目標1】 主体的・対話的で深い学びの実現を図り、**確かな学力の向上**に取り組みます。
- 【重点目標2】 児童生徒の活躍の場を広げ、自己肯定感を育てて**子どもの笑顔づくり**につなげます。
- 【重点目標3】 「多久学」の推進を図り、**怒の心(他者を尊重する態度)**を育む教育に取り組みます。
- 【重点目標4】 CSの推進を図り、地域住民と学校の信頼関係の構築(**開かれた学校の実現**)を目指します。
- 【重点目標5】 協働体制と研修の充実、業務改善を図り、**教職員の笑顔づくり**につなげます。

R8は、思いを形に！
愛言葉は「みんなが笑顔」

【重点目標1】 <u>確かな学力の向上</u>	【重点目標2】 <u>子どもの笑顔づくり</u>	【重点目標3】 <u>怒の心の醸成</u>	【重点目標4】 <u>開かれた学校の実現</u>	【重点目標5】 <u>教職員の笑顔づくり</u>
(1) 校内研究の充実 (2) 家庭学習の習慣化 (3) 教育 ICT の活用 (4) 読書活動の充実	(1) 安全・防災 (2) 学校行事の充実 (3) 体験活動 (4) キャリア教育 (5) 望ましい食生活 (6) たくましい体づくり	(1) 人権・同和教育 (2) 特別支援教育 (3) 道徳教育 (4) 「生と死を考える授業」 (5) いじめや不登校の対応	(1) 学校運営協議会 (2) 学校応援団の活動 (3) 地域行事への参加 (4) 学校HPの充実 (5) 登下校の安全	(1) キャリアステージに応じた 教師力の向上 (2) 働き方改革と業務改善 (3) 部会を核とした組織的な協働の充実
【プロジェクト1】 ◆「東部校学習スタイル」の授業実践。 ◆メンタリングの実践による指導力向上。 ◆朝の時間や授業時間での「たくとれ」の実施。陰山メソッドを活用した基礎的・基本的な学力の定着。 ◆一人一台端末を活用した授業実践。 ◆楽に楽しく読める「らくどく」のススメ。	【プロジェクト2】 ◆安全指導・危機事象に係る研修や訓練の充実。安全点検の強化。 ◆学習委員会主体の「論語カルタ大会」の実施。 ◆郷土のよさに気づく体験活動の実施。 ◆募金活動の取組。 ◆「前・後期をつなぐキャリアプランニング能力の系統表作成」 ◆保健指導と保健便りの発行、感染症対策。 ◆「My 弁当の日」、「早寝・早起き・朝ご飯」の取組、食育の授業実践。	【プロジェクト3】 ◆人権同和教育に関する校外での積極的参加。 ◆人権・同和教育の教材活用の推進と授業実践。 ◆生徒指導協議会における困り感のある児童生徒について情報共有。 ◆社会に開かれた「生と死を考える授業」の工夫改善。 ◆「生命の尊さ」「親切、思いやり」の授業実践。 ◆気になる児童生徒への学年・教育相談・管理職・SCとの連携対応。	【プロジェクト4】 ◆「学校応援団」や地域教材の積極的な活用によるコミュニティスクールの推進。 ◆公民館、地域団体などとの連携。 ◆地域の行事への児童生徒の積極的な参加の呼びかけ。 ◆学校ホームページの整理と内容の充実。 ◆登下校の見守り及び危険個所のチェック。	【プロジェクト5】 ◆キャリアステージに応じた個人目標の設定と校外研修への積極的参加。 ◆メンタリングの手法を生かしたOJTの実施。 ◆職員の主体的なミニ研修の実施。 ◆職員研修の実施。(AED、心肺蘇生、エビペン等) ◆業務改善委員会の機能的活用。 ◆定時退勤日(残業ゼロ)の実施。